



草書片断

秋夜の月影を  
照らするの如く  
松の影の長き  
を以て人の心  
を侵す所あり  
五十年の道程  
の如く深き海に  
身を投ぐ如く  
此の如く人の心  
を侵す所あり  
秋夜月影を  
照らする如く

草書片断

